

高来図書室だより

2023年 4月号 NO.199

諫早市立高来図書室

〒859-0117

諫早市高来町峰19-1

(高来西ゆめ会館内)

TEL 0957-32-2395

開室時間 月～金 午前10時～午後6時

土・日 午前9時～午後5時

<https://www.lib.isahaya.nagasaki.jp>



ひらいてとじた
笑顔がふえた

2023・第65回 こどもの読書週間
4/23～5/12

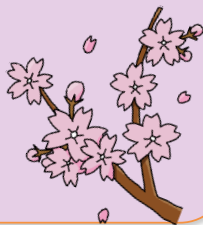


4月23日は「子ども読書の日」です。
この日から始まる2週間の読書週間に合わせて、高来図書室では拡大版おはなし会と図書室クイズを行います。ぜひあそびにきてください♪

暖かい春風に吹かれ、植物も色とりどりの花を咲かせています。

気持ちも新たに、地域のみなさまに親しんでいただける場になりますように励んでいきたいと思ひます。

今年度もどうぞよろしくお祈ひします。



ゴールデンウィーク中の市内図書館の開館状況

図書館	4月		5月				
	29 (土)	30 (日)	1 (月)	2 (火)	3 (水)	4 (木)	5 (金)
諫早	○ 10:00 ~17:00	○ 10:00 ~17:00	×	○	○ 10:00 ~17:00	×	×
西諫早	○ 10:00 ~17:00	○ 10:00 ~17:00	×	○	○ 10:00 ~17:00	×	×
たらみ	○	○	×	○	×	×	○
森山	○	○	○	×	×	○	×
飯盛・高来・小長井	○ 9:00 ~17:00	○ 9:00 ~17:00	×	○	×	×	×

こもれびの中deおはなし会

近くの公園まで歩き、野外でおはなしやレクリエーションを楽しみます。

とき：4月22日(土)

10:00～12:00

ところ：高来西ゆめ会館

対象：小学生

※事前申し込みが必要です。高来図書室 ☎32-2395
または高来西公民館 ☎32-3126までご連絡ください。
※雨天の場合：西ゆめ会館和室

いっしょに楽しみましょう♪
ご参加お待ちしております。



4月のカレンダー

4月の展示

「新しいことはじめませんか」
「旅に出よう」
「4.22 アースデイ」
「きせつの絵本(春)」
「読み聞かせにぴったりな本」

日	月	火	水	木	金	土	
						1	
2	×	4	5	6	7	8	
9	×	11	12	13	14	15	
16	×	18	19	×	21	22	
23	×	25	26	27	28	29	
30							
×	: 休館日					○	: おはなし会



新着案内



【一般書】



『 **本売る日々** 』 青山 文平／著（文藝春秋）
江戸時代。本を行商して歩く私が見たものは、本を愛し、知識を欲し、人生を謳歌する人びとだった。本屋の目を通して村と村が発展した在郷町の住人たちの、生き生きとした暮らしを描く。『オール讀物』掲載を単行本化。

『 **探偵は田園をゆく** 』 深町 秋生／著（光文社）
元警官でシングルマザーの椎名留美は、山形市に娘と2人で暮らし、探偵業を営む。ある日、ホテルの従業員から息子の捜索を依頼され、遺留品を調べた留美は1人の女に辿り着き…。『ジャーロ』連載を単行本化。

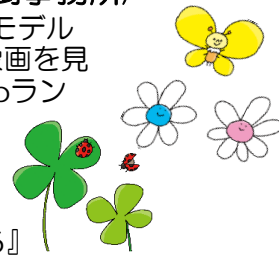
『 **三国志名臣列伝 蜀篇** 』 宮城谷 昌光／著（文藝春秋）
けがれる世で、どこまで無垢をつらぬいてゆけるか、それをみとどけたくなった。「めずらしいほど無垢な人」と部下に慕われた劉備についていった男たちの純情と覚悟を描く。『オール讀物』掲載を単行本化。

『 **鯨オーケストラ** 』 吉田 篤弘／著（角川春樹事務所）
ラジオ局で番組を担当している僕。ある日、17歳の時に絵のモデルをしたことを話したところ、リスナーから、僕によく似た肖像画を見た、と葉書が届き…。静かに心が共振する希望の物語。『Webランティエ』連載を単行本化。



その他の新着本

- ❁ 『ものがわかるということ』
- ❁ 『食品添加物から身を守る』
- ❁ 『南極の食卓』
- ❁ 『人生がときめく！ 若返りのチベット体操』
- ❁ 『やり続ける力』
- ❁ 『世界を騙した女詐欺師たち』
- ❁ 『しんどくならない「ひとり暮らし」ハンドブック』
- ❁ 『レンチンで超簡単！ 村上祥子さんの世界のおやつ』
- ❁ 『絵と図でよくわかる時間の謎』
- ❁ 『今、作りたいスマホショルダー』
- ❁ 『オトナ世代の今度こそ捨てる！』



【こどものほん】

えほん

『 **もじゃもじゃドライブ** 』

おくやま ゆか／作（福音館書店）



お父さんが買ってきた中古車でドライブしていたら、車体に茶色い太い毛がもじゃもじゃ生えてきて、勝手に走り出し、どことも知れぬ山奥へ。そこへ「とととと」と現れたのは…。ちょっと不思議で心あたたまる物語。

でんき

『 **島原・天草一揆 少年天草四郎の決起** 』

小西 聖一、中山けーしょー／絵（理論社）

江戸時代をいどころ大事件を史実に基づいて物語る。禁じられたキリスト教の信者たちがひそかに活動する島原・天草地方で、ある迫害事件をきっかけに暴動がひろがる。一揆の総大将は、天草四郎という謎の少年で…。

ティーンズ

『 **あした、弁当を作る。** 』

ひこ・田中／著（講談社）

母親の作ってくれた弁当が重たく感じる。申し訳なく思う気持ちもあるのに…。いったい、ぼくはどうなってしまったのだろうか？ これは成長期？ 反抗期？ ひこ・田中が、中学生男子の複雑な自立心を描く。

そのほかの あたらしい本



- * 『大陸移動の大研究』
- * 『かんたんハンドメイド大すき手芸！』
- * 『ロボットは泣くのか？』
- * 『どこどこ？ねどこ』
- * 『アリのひみつ大図鑑』
- * 『カムイの大地』
- * 『やぎのさんぽ』
- * 『すしん』
- * 『図解はじめての絵画』
- * 『アトムキャット』